

質問

子育て世代の医療費負担軽減を

町長

高校生まで医療費無料化を検討



田食 道弘 議員



横田高校生もこれで安心

質問 所信表明では、住み続けたいまち、住みたいまちを実現する町政の目玉として子育て環境の充実のために子育て世代の負担軽減を行うとし、具体策の一つとして「医療費の負担軽減の早急な実施」の検討を掲げられている。どうすすめるのか。

町長 就学前の子どもには県と町で、小学生から中学生までは町独自で医療費を助成している。さらに高校生までの医療費負担軽減については、これまでに多くの議員から提案を受けてきた。私は必要だと考えており、高校生以下の医療費無料化を検討。

質問 農業経営収入保険は3年前から始まった国の公的保険だ。米に限らず、野菜、果樹、花などの農作物の販売収入を対象に、自然災害や販売価格低下、病気やケガ、コロナによる販売収入減など、まさかの被害を補償するものだ。青色申告実績など加入可能な農家・経営体は限定的だが、すべての農産物を対象に、収入減を補うことができるこの制度加入を広く農家に奨励すべきだ。県内では2町のみだが、鳥取県の多くの自治体、岡山県は全域で加入保険料に補助金を出している。本町においても青色申告への移行を奨励しつつ、収入保険の

農業経営収入保険加入に補助金を

加入を促すために補助金を交付すべきだ。

町長 収入保険加入の前提に青色申告がある。担い手の皆さんには青色申告をお勧めしているものの、移行は鈍い状況である。収入保険は国より掛金補助がなされている制度であり推進していきたい。町



農業持続のために収入保険加入補助を

その他の質問

の補助については今のところ検討していない。今後の動きを見て考えていきたい。

町と旧統一協会との関わりについて「国葬」における半旗掲揚について